

図書館 だより

LIBRARY
INFORMATION

図書館カレンダー（本館）

2026年2月 February						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

図書館カレンダー（分館）

2026年2月 February						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

特別整理期間に伴う休館日のお知らせ

図書館本館および分館は、蔵書点検などの特別整理期間のため、以下の期間が休館となります。ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。なお、電子図書館は通常通りご利用できます。

▶本館（霞ヶ浦コミュニティセンター内 旧あじさい館）
休館期間：2月12日（金）～2月17日（木）

▶分館（千代田コミュニティセンター内 旧志筑小学校）
休館期間：2月24日（金）～2月26日（日）

▶休館中ご利用できないサービス
・資料の貸出・閲覧・複写
・電話での問い合わせ対応（予約・延長・資料検索・レファレンス）
・中央出張所への配送サービス
・相互貸借（他館所蔵資料を取り寄せて窓口で受け取るもの）

▶休館中ご利用できるサービス
電子図書館、図書館ホームページからの資料検索・予約、ブックポストへの返却

【お願い】

相互貸借の資料・大型紙芝居・大型絵本は、ブックポストの返却はご利用できません。図書館本館事務所までお持ちください。（田田田を除く）



休館中は、電子図書館をご利用ください。

専用サイトは
こちらから▶



■休館日：月曜日、蔵書点検日、図書整理日
○お話し「おひなさまを作ろう」
2月7日（土）午前10時30分～11時30分

ホームページでは、利用案内や図書検索
など図書館の情報を掲載しています▶
■図書館 ☎ 029-897-0647



蔵書点検は年に
1度、図書館に
ある全ての本を点
検することだよ。



内加茂の層塔と 加茂孫四郎について

今月は、市民学芸員の松葉薫さん
が、内加茂の層塔と加茂孫四郎につ
いて語ってくれました。

内加茂集落の旧増福院墓地（南
園寺の北西約400m）の北側にバ
ラバラに倒れていた石塔を、下
大津歴史研究会のメンバーが積
み直し、復元しました。これは
「層塔」と呼ばれる種類の石塔で、
残念なことに一部は失われてい
ます。



復元が完了した層塔

内加茂の層塔は、天正元年（1573）、佐竹氏に滅
ぼされた戸崎城主の戸崎大膳亮長俊の墓とされ、そ
の昔、戸崎地区の人々はこの石塔にお参りにきてい
たと伝わっています。戸崎大膳は16世紀後半の城
主です。しかし、層塔の造立年代について、歴史家
たちは笠部の形状などから15世紀頃を想定してい
り、年代的にやや開きがあることになります。一方

で、加茂の地に居住した小田
孝朝の四男「加茂孫四郎」に

纏わる14世紀後半15世紀にかけての伝承が複数
伝わっています。年代的に層塔の年代観と齟齬が
ないことから、この層塔が加茂孫四郎に関わるも
のであるとの意見もあります。加茂孫四郎につい
て、千葉隆司氏の『小田氏の仏教と中世墓』では
「嘉慶元年（1387）の小山若犬丸の乱により小田城
は足利義満の命により上杉朝宗の攻撃を受け、孝朝
は難台山城（現在の笠間市上郷）に拠った事実、そ
して、乱後元中五年（1388）には牛渡八田館に隠
棲したとされる史実を考慮すると、小田城には戻れ
なかったと考えた方が自然といえる。さらに孝朝の
四男孫四郎も孝朝と共に召し出されたが孝朝が八田
館に隠棲するのと同時期に加茂村に戻ったと思われ
る。」と触れられています。

内加茂の層塔にほど近い南園寺は、応永元年
（1394）に祐尊法印によって開山された寺院です。
時期的に見て、加茂孫四郎は南園寺の開基に大きく
関わっていたのではないかと考えられています。内
加茂の層塔からは、造立の背景にある歴史ロマンを
垣間見ることができるのです。

問 歴史博物館 ☎ 029-896-0017

人生の 先輩

健康の秘訣をお聞きました

スマホを活用し
生活を楽しむ



「スマホの操作に不安がありましたが、分かり
やすく教えていただき、覚えるごとに自信がつき
ました。講習会では、気軽に質問できるところが
良かったです。メール操作ができるようになり、
家族や友人とのコミュニケーションツールが増え
ました。これから楽しみです」と語ってくれたの
は、11月～12月に開催されたスマホ講習会の

参加者。延べ180名の参加があったスマホ講習
会では、このほかにも「スムーズに調べ物ができ
るようになりました」「二次元コードが使えるよ
うになったので活用します」といった声が聞かれ
ました。スマホでできる『生活に密着した便利な
使い方』は、活用することで、楽しい日常へと変
えてくれます。

「人生の先輩」への掲載を募集しています。

対象▶市内在住の65歳以上の方

応募▶情報広報課までお電話にてご連絡ください。

右記の二次元コードからのご応募も可能です。

掲載人数を超えた場合は抽選となり、もれた場合は翌月以降に再抽選します。



▶詳細

問 情報広報課（霞ヶ浦庁舎）
☎ 029-897-1111

文芸ひろば 投稿作品

千代田俳句同好会	今といふ確かな命年の暮	桜井筑蛙
葉が落ちて街中みんな師走色	鈴木けい子	
落葉敷き積み八百年の幹あらは	中島暉子	
木枯の的となりたる展望台	萩原初枝	
黄葉の並木は光満ちあふれ	福田妙子	
冬の夜や柱時計は十を打つ	飯沼礼子	
紫陽花俳句会		
小さき手に余る大きな鏡餅	久保庭悦子	
どっしりと年神むかえ鏡餅	島田昌男	
字余りの句を整えて初日記	原田佳世子	
福と徳願ひ紅白重ね餅	藤本管生	
出島短歌会		
東の空あかあかと醒めくれば霜の田やがて光を放つ	仲谷香代子	
手に掬う泉の水の甘かりし母の里へと向かう山道	華師寺玲子	
空つ風つくば下ろしの雅なる言葉に常陸原野は光る	岡田恭子	
西空に足元隠し半月の化粧もせずに素顔清らか	鈴木隆夫	
投稿作品		
木枯しの吹ぶく霜夜に枯菊を照らすはこよい十六夜の月	沽野はつ子	
航空祭太鼓のバチと共に響く大空に描くブルーインパルス	飯島すみ子	
強く生きやさしく生きる人生に心はげます老いし女あり	石塚清	
すべるごと来島海峡くぐりきてふりさけ仰ぐ瀬の星月夜	中島良平	
念の為冬用タイヤに履替えるでも雪の日はゆつくり走る	矢口哲雄	
ミサイルが全て破魔矢に化けた夢	兼西清治	
酔わずとも千鳥足です俺八十路	飯島光一	
金継ぎの古九谷焼や節料理	竹村啓子	
魔法の杖身障者には必需品	中村耕二	
寒の内赤く鮮やか実南天	高野新一	

WEBで投稿
できます



投稿作品（俳句・短歌・川柳）を募集します。2月4日（金）までに情報広報課（〒300-0192 大和田562）へお願いします。
※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、【電話番号】【漢字にはふりがな】の記載をお願いします。